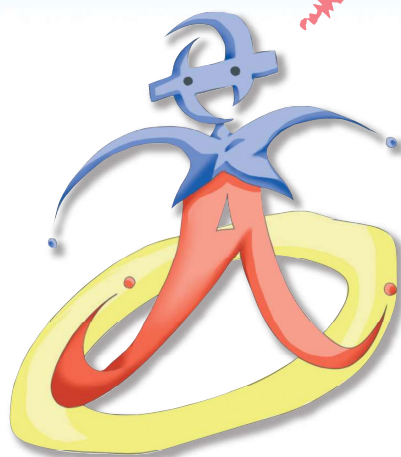


泉南市

第8期 地域包括ケア計画

高齢者福祉計画

介護保険事業計画



WAOくん

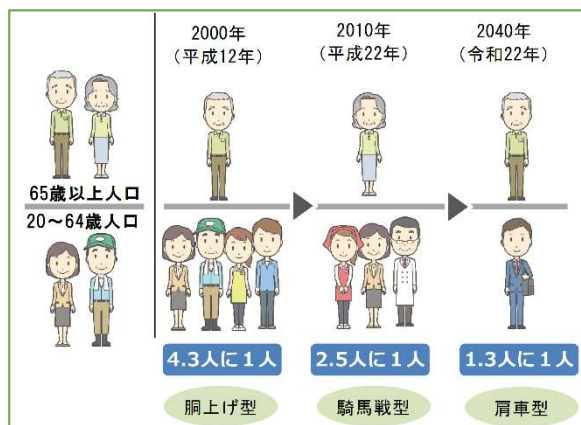
令和3年(2021年)3月

 泉南市
Sennan City



泉南市第8期地域包括ケア計画とは？

- 団塊の世代がすべて75歳以上となる令和7年(2025年)、団塊ジュニア世代が65歳に到達する令和22年(2040年)には、介護ニーズは一層増加し、多様化していくことが予想されます。また、担い手である現役世代(20～64歳人口)は減少し、福祉・介護を支える人材も不足することが見込まれ、その人材の確保が大きな課題となっています。



- この計画は、今後、ひとり暮らしの高齢者や認知症高齢者など支援を必要とする高齢者の増加が見込まれる中、令和22年(2040年)を見据えて、高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるよう、令和3年度(2021年度)から令和5年度(2023年度)までの3年間を計画期間として、総合的かつ計画的に高齢者施策を推進するための方針を定めたものです。



泉南市の高齢者を取り巻く主な課題

●多様化・複雑化する生活課題に対応するための重層的支援体制の構築

- 8050問題など複合化・複雑化する生活課題を解決するため、多機関、他分野協働による重層的・包括的な支援体制の構築が求められています。



●「我が事」による支えあいの仕組みづくり

- 複合化・複雑化する生活課題を解決するため、地域共生社会の実現に向けて、世代や分野を超えて「丸ごと」つながる「ゼロ次予防」の取り組みを通じ、地域での見守りや支え合いの仕組みづくりを推進することが必要です。

●健康寿命の延伸と介護予防を通じた地域づくりの推進

- 要介護状態等になっても高齢者が生きがいを持って生活できる地域の実現をめざすことが重要です。

●「共生」・「予防」を両輪とする認知症施策の総合的推進

- 認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会をめざし、認知症の人や家族の視点を重視しながら認知症施策を進めていくことが必要です。



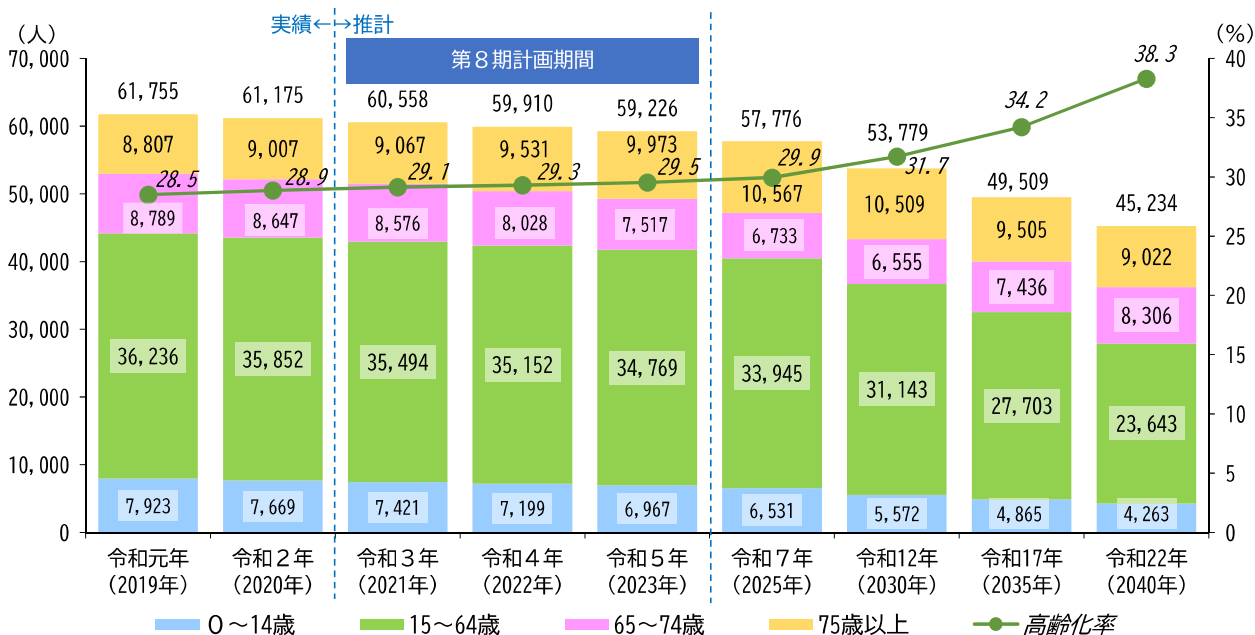
●災害・感染症発生時の体制整備

- 防災や感染症対策を徹底し、必要なサービスや各種事業が持続的かつ安心・安全に実施できるよう関係機関と連携し取り組んでいくことが必要です。



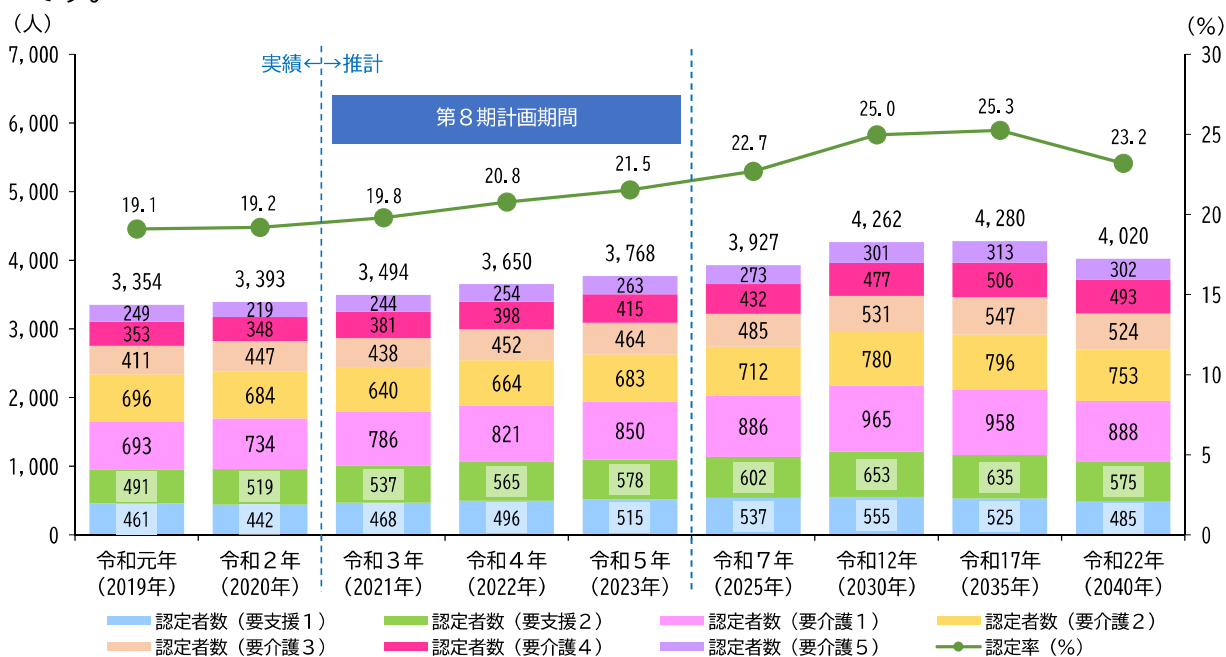
2040年の泉南市の姿

- 人口は減少局面に入るとともに、担い手の中心世代である生産年齢人口（15～64歳）は将来にわたって減少していきます。65歳以上の高齢者人口は、令和3年（2021年）以降は微減で推移するものの、高齢化率は緩やかに上昇し、高齢者のうち75歳以上人口の占める割合が令和12年（2030年）までは上昇し続ける見込みです。



資料：令和元年（2019年）・令和2年（2020年）は住民基本台帳人口（各年9月末）、令和3年（2021年）以降はコーホート変化率法による推計値

- 要介護・要支援認定者数総数は、75歳以上人口の増加に伴い増え、認定率も上昇する見込みです。



資料：令和元年（2019年）・令和2年（2020年）は介護保険事業状況報告（各年9月末）、令和3年（2021年）以降は地域包括ケア「見える化」システムによる推計値（数値には第2号被保険者は含まない。）



めざすべき社会像

- 人生100年時代を迎えた今、高齢者が地域で自立した生活をできるだけ継続して送ることができるよう、高齢者一人ひとりの健康寿命の延伸を図るとともに、それぞれの価値観やニーズに応じた社会参加を促進し、生涯現役を支援することが必要です。そこで、令和7年(2025年)までに地域包括ケアシステムが構築されることを前提に、令和22年(2040年)を迎える社会を元気に安心して暮らすことができるよう、本市がめざすべき社会像を次のとおり示します。

基本理念

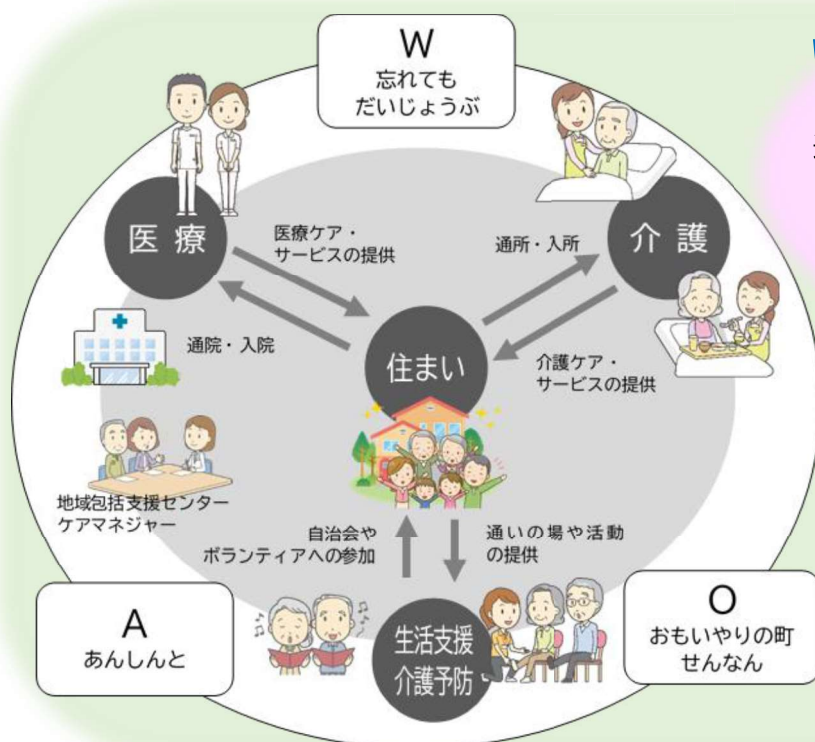
積極的な健康づくりと生きがいをもって暮らせるまちづくり
人権尊重を基本とした自立支援とこころふれあうまちづくり

めざすべき社会像

WAO（輪を）！SENNANを基礎とした、ともに支え合う活力ある
長寿社会 ～地域共生社会の実現をめざして～

●本市における地域包括ケアシステム

- 地域包括ケアシステムとは、高齢者が住み慣れた地域の中で、必要に応じて、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される仕組みです。
- 地域包括ケアシステムは、「自助」「互助」「共助」「公助」を組み合わせることにより実現され、「全員参加型」で住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられる「地域支え合い体制づくり」です。



WAO(輪を)！SENNAN

地域包括ケアシステムの構築を進め、誰もが「住んでよかった」「これからもずっと住み続けたい」と感じられるまちづくりに取り組んでいきます。





基本目標と施策の展開

基本目標

1 地域における包括的支援の推進

- 「WAO（輪を）！SENNAN」を基礎とした、ともに支え合う活力ある長寿社会をめざし、地域共生社会の実現に向けて地域包括ケアシステムを深化・推進させるため、地域包括ケア体制において重要な役割を担う地域包括支援センターの機能の充実を引き続き進めるとともに、総合相談窓口としての拡充を図り、体制等についても検討をすすめていきます。
- 多職種、関係機関が連携するネットワークを強化し、本市に暮らす高齢者等の生活を包括的・重層的に支援するための体制を推進します。

施策の展開

- (1) 地域包括ケア推進体制の充実・強化
- (2) 医療と介護の連携の強化
- (3) 在宅生活を支援するサービスの充実
- (4) 地域での見守り支援体制の推進



基本目標

2 高齢者の尊厳への配慮と権利擁護の推進

- 支援が必要な高齢者の増加を踏まえ、認知症などにより判断能力が低下した高齢者や虐待被害から高齢者の権利や尊厳をこれまで以上に守り、住み慣れた地域で継続して暮らすための支援体制を引き続き推進します。
- 認知症施策推進大綱の趣旨を踏まえ、認知症の人が住み慣れた地域で尊厳を保ちながら穏やかな生活を送り、家族も安心して社会生活を送ることができるよう、地域における支援体制の強化・充実を図ります。

施策の展開

- (1) 認知症対策の推進
- (2) 高齢者の虐待防止の推進
- (3) 高齢者の権利擁護の推進



基本目標

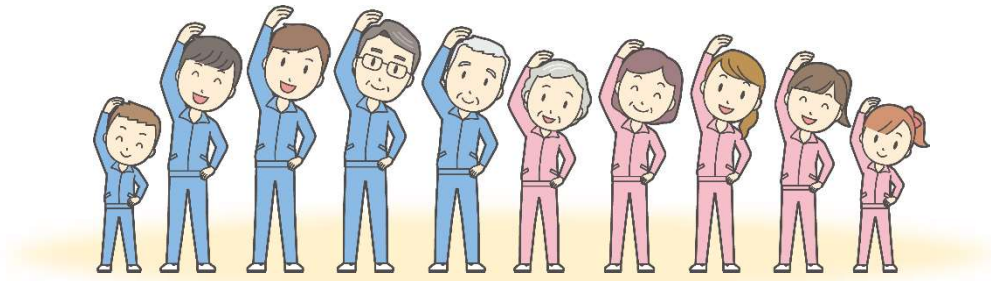
3

健康・生きがいづくりを通じた介護予防の推進

- 地域における健康づくり活動や自立支援につながる取り組みを推進し、健康で健やかな生活が送れるように、また介護が必要な状態になっても、生きがい・役割を持って活躍できる地域づくりをめざします。

施策の展開

- (1) 健康づくり・生活習慣病等疾病予防の推進
- (2) 介護予防・重度化防止の推進
- (3) 生きがいづくりの推進



基本目標

4

安全・安心な生活環境の推進

- 高齢者が犯罪や災害、事故等の被害者とならないように、関係機関や地域団体等の連携・協力により安心して生活できる生活環境の整備や地域づくりを推進します。
- 住み慣れた地域で在宅生活を続けられるよう、住環境を含めた生活環境の整備・充実に努めていきます。

施策の展開

- (1) 安心して暮らせる住まい・住環境の整備・充実
- (2) 安心・安全な暮らしを守る対策の推進



基本目標

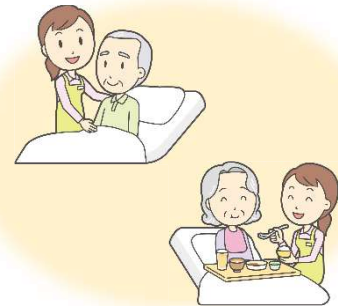
5

持続可能な介護サービスの充実・強化

- ・高齢者一人ひとりができる限り住み慣れた地域での生活を続けられるようなサービス提供体制の充実を図るとともに、住み慣れた地域において、自立した生活が続けられるよう、保健・医療・福祉・介護サービスの切れ目ない連携強化を進めていきます。
- ・適切なサービスが提供されるように、サービス従事者の専門的資質の向上を図るとともに、事業者に対してサービスの自己評価の取り組みや事業者情報を積極的に開示するよう、働きかけます。

施策の展開

- (1) 介護サービス従事者の資質の向上と介護サービスの適正な運用
- (2) 適切な要介護等認定
- (3) 介護給付の適正化
- (4) サービス評価システムの構築
- (5) 関係機関・団体等との連携の強化
- (6) 福祉・介護人材の確保及び業務効率化に向けた取り組み



基本目標

6

利用者支援方策の推進

- ・介護保険制度を今後も持続可能な制度としていくため、市民の理解と協力が得られるよう普及啓発に取り組むとともに、利用者自らが質の高いサービスを選択できるよう、介護サービス等に関する情報提供を充実します。
- ・関係機関や団体等の連携・協力により、身近な地域における相談・苦情対応の強化を図り、低所得者に対する費用負担軽減の配慮など、市民が安心してサービスを利用できる制度の運営に努めます。

施策の展開

- (1) 制度の周知
- (2) 相談・苦情、事故発生時の適切な対応
- (3) 低所得者対策の推進





介護サービス費用の見込みと保険料の設定

- 第8期計画期間の介護保険事業の見込みにあたっては、人口や要支援・要介護認定者数を推計し、第7期の給付実績等を踏まえ、給付費を見込んでいます。

●総給付費の見込み

(千円)

	第8期（計画値）		
	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
予防給付費	154,269	162,869	167,235
介護給付費	5,161,537	5,357,709	5,526,368
総給付費	5,315,806	5,520,578	5,693,603

※端数処理の関係で合計が一致しない場合があります。

●地域支援事業費の見込み

(千円)

	第8期（計画値）		
	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
介護予防・日常生活 支援総合事業	239,961	258,315	270,885
包括的支援事業 及び任意事業	121,133	128,296	136,529
地域支援事業費	361,094	386,611	407,414

※端数処理の関係で合計が一致しない場合があります。

●第8期における第1号被保険者の保険料基準額

- 標準給付費見込額及び地域支援事業費見込額の合計額を踏まえ、第1号被保険者の負担割合（23％）のほか、予定保険料収納率（98.0％）、所得段階別加入割合補正後被保険者数、調整交付金、財政安定化基金取崩しによる交付額、市町村特別給付費等の影響を含め計算した結果、第8期計画における第1号被保険者の保険料基準月額が6,250円となります

第1号被保険者保険料基準額 **75,000円**（月額6,250円）

泉南市第8期地域包括ケア計画

（高齢者福祉計画・介護保険事業計画） 概要版

令和3年（2021年）3月

発行：泉南市 福祉保険部 長寿社会推進課
〒590-0592 大阪府泉南市樽井一丁目1番1号
電話：072-483-8251
E-mail：kaigo@city.sennan.lg.jp



泉南熊寺郎